



令和6年10月15日 発行

地域活動支援センター わかくさ

第45号

地域活動支援センター宇都宮市若草作業所
(社会福祉法人宇都宮市社会福祉協議会)
〒320-0072 宇都宮市若草3-12-11 TEL/FAX 028-643-4759



これまでの活動報告

藍染めにチャレンジ

6月21日(金)

「真岡木綿会館」で藍染ハンカチの染色体験をしてきました。

輪ゴムで留めたハンカチを藍染め液の中で手もみして、よく水ですすいで完成です。

輪ゴムの巻き付け方により、様々な模様が綺麗に浮かび上がりました。



どんな模様になるかな

藍染め液って温かい！



こんな模様になりました！



わくわく☆工作会

8月2日(金)

藍染ハンカチ作りをした後、改めて染め物作りを体験してみようということとなり、若草作業所で、手染めランチョンマット作りをしました。

5色の染料液を用意し、輪ゴムを巻き付け、ビー玉等を使いながらオリジナルデザインのランチョンマットが出来ました。



カラフルな出来あがり！

文化祭で展示

9月20日(金)～21日(土)

わくわく☆工作会で制作したランチョンマットは「第22回うつのみやふれあい文化祭」で展示しました。色とりどりの作品が来場した方の目を引いていました！



額に入ると出来映えがより際立ちます

和菓子職人になりました

7月19日(金)

小山市にある「蛸屋おかしパーク」で和菓子作り体験をしてきました。

工場にバスが到着すると、従業員の皆さんが横断幕を持って歓迎してくれて皆ビックリ！一気に盛り上がりました。

体験室で説明を聞きながら餡をコネコネ。少しずつ形になり、美味しそうな和菓子が出来上がりました。



美味しそうですね♪

みんな真剣です😊

ボウリング大会で交流

今年の雀の宮作業所との合同事業は、元気に体を動かそう！ということで「ボウリング大会」を実施しました。レインボーワールド宇都宮店に集合して、両作業所混合でチーム分けしてプレー開始！

ストライクやスベアが出るたびに、各レーンから歓声や拍手が沸き起こり、互いの交流も深まり、楽しく過ごしながら体を動かすことが出来ました。



楽しんでます!!



スベアを狙って

豆情報コーナー

災害時の情報収集に

宇都宮市では、自然災害発生時に、市内の避難指示や避難所開設などの防災関連情報を速やかにメールで配信しています。

利用するためには、事前登録が必要ですので、市のホームページや広報うつのみや9月号等をご参照ください。

また、栃木県のホームページにも、県内の防災関連情報について配信する防災メールの登録について掲載されています。

災害時の情報収集にお役立てください。



落ち着いて避難を

9月20日(金)

若草作業所では、毎年「避難訓練」を実施しています。

今年は、地震が昼食時に発生したら、という想定で訓練を実施しました。

いつ発生するか分からない自然災害に備えて、どのような状況下でも利用者の皆さんが落ち着いて避難できるよう、これからも訓練を続けてまいります。



まずは机の下に潜り込んで



ヘルメットをかぶって避難

これから主な予定

- | | |
|-----|-----------------------------------|
| 10月 | わくわく☆工作会
野外レクリエーション |
| 11月 | うつのみや中央ライオンズクラブ招待旅行
宇都宮市民福祉の祭典 |
| 12月 | クリスマス会 |
| 1月 | 合同新年の集い・成人祝い |
| 2月 | 社会適応訓練 |
| 3月 | 館外レクリエーション |

諸事情により変更になる場合があります

日頃より、若草作業所の活動にはたくさんのご支援ご協力をいただき誠にありがとうございます。

この9月には、再び能登半島を自然の猛威が襲い、心の痛むニュースが連日報道されました。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。何気ない「日常」の尊さを改めて感じるとともに、「日常」を大事に過ごしていこうと強く思うようになりました。

作業所での「日常」も、ありがたいことに作業が途切れることなく毎日がんばることができています。秋は、お楽しみの行事もたくさん控えています。心身健やかで穏やかな「日常」を過ごしていけるよう、日々のサポートに努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

ようやく長～い長～い夏が終わり、息つく間もなくあっという間に冬が来そうです。これから、感染症対策・風邪の予防に一層注意が必要な季節がやって来ます。体調管理に十分気をつけながら、元気に楽しく過ごしていきましょう。

若草作業所 所長 齋藤 貴絵